



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月28日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東  
 コード番号 3771 URL http://www.sr-net.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平山 宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報室 (氏名) 鳥居 文孝 (TEL) 052-413-6820  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11,729	△0.5	966	△16.9	987	△16.1	674	△16.1
2020年3月期第3四半期	11,794	16.4	1,163	47.9	1,177	48.9	804	49.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 682百万円(△14.8%) 2020年3月期第3四半期 801百万円(49.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	80.65	—
2020年3月期第3四半期	96.20	—

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	10,661	6,558	61.4
2020年3月期	10,692	6,294	58.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 6,551百万円 2020年3月期 6,288百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の期末配当の内訳は、普通配当50円00銭に加え、創立40周年記念配当10円00銭となります。本日(2021年1月28日)に公表いたしました「通期業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,828	△2.6	1,385	△19.5	1,405	△19.0	959	△22.4	114.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想の修正につきましては、本日(2021年1月28日)に公表いたしました「通期業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	8,360,000株	2020年3月期	8,360,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,928株	2020年3月期	1,928株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	8,358,072株	2020年3月期3Q	8,358,107株

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. その他	8
生産、受注及び販売の状況	
① 生産実績	8
② 外注実績	8
③ 仕入実績	8
④ 受注実績	9
⑤ 販売実績	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響が依然として続くなか、輸出・生産活動を中心とした持ち直しやG o T o キャンペーンなどが寄与し緩やかながら回復基調となるも、国内外で急速な感染再拡大が始まり、先行きへの警戒感が強まりました。また、米国大統領選挙の混乱や英国のEU離脱による通商協定交渉が長期化するなど世界経済の不確実性から、その先行きは不透明な状況で推移いたしました。

日銀が発表した2020年12月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（DI）は前回9月調査から17ポイント上昇のマイナス10ポイントと、2四半期連続での改善となりました。また、産業別では、大企業自動車製造業における業況判断指数（DI）は、48ポイント上昇のマイナス13ポイントと、大幅な改善となるも3か月後の先行き指数は、マイナス6ポイントと7ポイント上昇にとどまり、新型コロナウイルス感染再拡大の懸念から慎重姿勢が続いています。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、2020年11月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比1.2%減と4か月連続の減少となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は同1.4%減少、「ソフトウェアプロダクト」は同1.3%減少、「システム等管理運営受託」は同0.3%の増加であります。

こうした環境下、当第3四半期連結累計期間においては、企業のシステム構築を中心とするSIサービス業務は、自動車関連製造業をはじめ、当社主要顧客からのIT投資の延期、縮小など受注環境が低調に推移したことにより、売上高は4,256百万円（前年同期比12.3%減）となりました。一方、ソフトウェア開発業務は、ソフトウェア関連のメンテナンス業務などの継続受注を安定的に確保できたことに加え、準委任契約によるシステム開発案件を積極的に受注できたことから、売上高は6,932百万円（前年同期比10.8%増）となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、前年の消費税増税対応版特需の反動により、売上高は239百万円（前年同期比48.0%減）となりました。商品販売ではパソコン・情報機器、ソフトウェア等の商品仕入れ販売により、売上高は184百万円（前年同期比22.1%増）、その他のWEBサイトの運営ならびにクラウドサービス（SaaS）等では巣ごもり需要が追い風となり、新規オンラインショップ開設数、GMV（流通取引総額）が伸びたことから、売上高は115百万円（前年同期比71.4%増）となりました。

利益面におきましては、顧客企業の厳しいIT投資姿勢による受注環境悪化や利益率の高いソフトウェアプロダクト製品の消費税増税対応版特需の反動による売上減少などが影響し利益率を押し下げました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高11,729百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益966百万円（前年同期比16.9%減）、経常利益987百万円（前年同期比16.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益674百万円（前年同期比16.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金および仕掛品が増加したものの、売掛金が減少したことなどにより、10,661百万円（前期末比30百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、短期借入金が増加したものの、未払法人税等、賞与引当金および流動負債のその他が減少したことなどにより、4,103百万円（前期末比294百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加などにより、6,558百万円（前期末比264百万円増）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ2020年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,367,285	5,907,223
売掛金	3,259,109	2,479,091
商品及び製品	5,144	8,365
仕掛品	82,442	306,115
貯蔵品	6,077	6,112
その他	79,159	87,075
貸倒引当金	△325	△247
流動資産合計	8,798,895	8,793,738
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	443,493	425,090
土地	540,661	540,661
その他（純額）	75,230	56,973
有形固定資産合計	1,059,386	1,022,726
無形固定資産		
ソフトウェア	113,907	117,205
その他	7,502	7,362
無形固定資産合計	121,410	124,567
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	243,732	254,645
その他	469,187	466,173
投資その他の資産合計	712,920	720,818
固定資産合計	1,893,716	1,868,112
資産合計	10,692,611	10,661,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	678,437	623,655
短期借入金	—	330,000
1年内返済予定の長期借入金	789,910	842,188
未払法人税等	374,832	185,004
賞与引当金	826,817	463,744
その他	1,041,956	942,170
流動負債合計	3,711,953	3,386,763
固定負債		
長期借入金	686,327	716,608
固定負債合計	686,327	716,608
負債合計	4,398,280	4,103,371
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	5,269,252	5,525,486
自己株式	△1,093	△1,093
株主資本合計	6,335,858	6,592,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,444	7,952
退職給付に係る調整累計額	△52,759	△48,743
その他の包括利益累計額合計	△47,314	△40,790
非支配株主持分	5,786	7,177
純資産合計	6,294,330	6,558,479
負債純資産合計	10,692,611	10,661,850

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	11,794,836	11,729,753
売上原価	9,173,945	9,318,738
売上総利益	2,620,891	2,411,014
販売費及び一般管理費	1,456,894	1,444,716
営業利益	1,163,996	966,297
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	238	248
助成金収入	16,456	27,122
その他	4,052	832
営業外収益合計	20,752	28,209
営業外費用		
支払利息	6,637	6,695
その他	690	35
営業外費用合計	7,328	6,730
経常利益	1,177,420	987,777
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,177,420	987,777
法人税等	371,908	312,248
四半期純利益	805,512	675,528
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,433	1,391
親会社株主に帰属する四半期純利益	804,079	674,136

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	805,512	675,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,146	2,507
退職給付に係る調整額	△2,968	4,016
その他の包括利益合計	△4,115	6,524
四半期包括利益	801,397	682,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	799,964	680,660
非支配株主に係る四半期包括利益	1,433	1,391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## 3. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	生産高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	4,551	90.1
ソフトウェア開発業務	6,932	110.8
ソフトウェアプロダクト業務	239	51.9
その他	115	171.5
合計	11,839	100.0

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 外注実績

当第3四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	外注高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,610	80.2
ソフトウェア開発業務	3,099	116.2
ソフトウェアプロダクト業務	42	138.3
その他	0	196.1
合計	4,752	101.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
商品販売	153	112.4

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ④ 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)			
	受注高(百万円)	前年同期比 (%)	受注残高(百万 円)	前年同期比 (%)
S I サービス業務	4,864	93.2	1,832	98.7
ソフトウェア開発業務	6,734	104.3	1,505	108.3
ソフトウェアプロダクト業務	222	49.9	90	97.6
商品販売	181	120.2	35	67.9
合計	12,002	97.8	3,463	102.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ⑤ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	販売高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	4,256	87.7
ソフトウェア開発業務	6,932	110.8
ソフトウェアプロダクト業務	239	52.0
商品販売	184	122.1
その他	115	171.4
合計	11,729	99.5

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	販売高(百万円)	割合(%)	販売高(百万円)	割合(%)
㈱トヨタシステムズ	1,696	14.3	1,616	13.7

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。